

2024年度日本学生支援機構貸与奨学金

在学採用説明資料[学部]



「貸与」なので 返還義務があります!

2024年4月時点で

横浜国立大学の正規生として在籍している 日本人および在日外国人学生(留学生を除く) 日本学生支援機構の奨学金貸与希望者

外国籍の方は注意!

申込不可: 留学

申込OK:永住者、日本人の配偶者、定住者、

家族滞在

詳細は「奨学金案内」P.8を参照



- 1. 日本学生支援機構貸与奨学金について
- 2. 学部在学採用について
- 3. 在学採用申請書類作成について
- 4. 採用手続きについて
- 5. 貸与中手続きについて

- **(1)推薦基準** 人物·学力·家計
 - •学力基準

第一種: 学部1年生••評定平均3.5以上

学部2年生••学部(科)成績上位1/3以上

第二種: 学修に意欲があり、

確実に4年間で卒業することができる人

住民税非課税世帯、生活保護受給世帯、 社会的養護を必要とする方等は、第一種学 業成績が緩和されます。

GPA•標準修得単位数 で審査



•家計基準

令和6年度からマイナンバーにより確認できる住民税情報に基づいて日本学生 支援機構が審査します。

次の式で試算される「貸与額算定基準額」が下表の基準内であること。

貸与額算定基準額 = 課税標準額×6%-市町村民税調整控除額 -多子世帯控除★-ひとり親控除★-私立自宅外控除★ (★は機構独自の控除)

	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
貸与額算定基準額	164,600円	189,400円	381,500円
世帯収入の目安※	771万円	827万円	1,266万円

※本人、親A、親B(給与収入300万円)、中学生の共働き4人世帯の場合の目安



〈転職の取扱い〉

税情報の判定結果が第1希望の申込区分の基準を満たさなかった場合に、希望により転職後※の収入で再判定

※退職(廃業)後の収入による判定を希望する場合は、 緊急・応急採用への申込みとなる

申込

・転職収入減があり、再判定を希望する場合、 学生は申込時に申告

判定

・転職収入減による再判定の希望有無に関わらず、全員、 税情報に基づいて審査し、すべての申込区分で適否を判定

提出 案内

- ・第1希望の申込区分が不適かつ、
- ・転職収入減による再判定の希望有りの場合は、機構から 転職後の収入証明書類の提出案内を通知(学校経由)

提出

・学生は転職後の収入証明書類を提出(学校経由)

再 判定

- ・提出された収入証明書類を用いて再判定
- ・税情報の結果より良くなった場合は、再判定の内容で決定 (結果が悪化した場合は、税情報の判定を維持) ※再判定には、通常より1か月~2か月程度の時間を要す

《各刊定には、通用より1万万~2万万住長の時間で安す

詳細は「奨学金案内」P.34,35を参照



(2)奨学金の種類・貸与内容

- -第一種(無利子)
- -第二種(有利子)
- •入学時特別增額貸与奨学金
 - ※第一種・第二種の併用貸与も可能
 - ※貸与型のため、すべて<u>返還義務</u>あり

別途貸与条件・必要書類あり。 申込希望者は、申請前に申し出てください。

詳細は「奨学金案内」P.6,7を参照

第一種奨学金

	自宅	自宅外
最高月額	45,000円	51,000円
		40,000円
最高月額 以外の月額	30,000円	30,000円
グバマノフロ	20,000円	20,000円

※最高月額選択者は、併用貸与の家計基準適用

第二種奨学金

20,000円	30,000円	40,000円	50,000円	60,000円	70,000円
80,000円	90,000円	100,000円	110,000円	120,000円	

(3)利率(第二種)・返還方式(第一種)



利率について(第二種奨学金)

•利率固定方式

返還完了まで同じ利率が適用→ 月々の返還額は一定

- 利率見直し方式

概ね5年ごとに見直され適用→ 月々の返還額が増減

いずれも上限利率3.0%

返還方式について(第一種奨学金)

所得連動返還方式は「機関保証」選択が必須

- •定額返還方式
- 所得連動返還方式

日本学生支援機構ウェブサイトで

過去の適用利率を確認可能

2. 学部在学採用について



申請書類提出期限: 2024年4月26日(金)17:00



スカラネット入力期限:2024年4月30日(火)25:00





「マイナンバー提出書」提出

※スカラネット入力後1週間以内

<u>両方</u>を期限までに行い申請完了。 <u>期限後は、いかなる事情が</u> あっても受け付けません。

採用者発表: 2024年7月下旬(揭示板·WEBサイト)

初回振込月:

第一種…7月

第二種・・・7月 or 8,9月の貸与始期

※4月~7月分まとめての振込

二次採用(秋学期)も一種、二種とも募集があります。

3. 在学採用申請書類作成について

「奨学金案内」をよく読む





「返還シミュレーション」で

返還額を試算 奨学金貸与・返還シミュレーション:

http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/

説明資料(本資料)1の(2)(3)を確認

奨学金の希望区分申告書[様式2]への記入

保証制度について選択 人的保証 / 機関保証

日本学生支援機構奨学金希望区分申告書 学部在学採用

全員: 下記の太線の中を記入してください。

Γ	4		
	学籍番号	÷	氏名4
Ш	4		
	\leftarrow		
	希望する	奨学金に○を記入してください。↔	
	(1)	第一種奨学金のみ希望します。←	
	(2)	第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種	奨学金を希望します。↩
	(3)	第二種奨学金のみ希望します。←	
ı	/4\	筆一種将学会2316筆二種奨学金との併用貸与のあ	を希望します。↩
1	_	が、不採用の場合第一種奨学	金のみ希望します。↩

保証制度確認書[様式3]への記入

气二種奨学:

誓約欄は皆さん全員、署名

	4	4	4	-41	4	4	-41	4	41	-	4	41	4	
	Ą	4	Ţ	~4	4	÷	~~1	4	4	Ţ	Ą	4	4	
€														•
<貸与終了した	理学金	> %\$	足学生	番号を	記入し	てくださ	\downarrow ι							
<貸与終了した	学金	> %3	奨学生	番号を	紀入し	てくだき	<i>₽</i>	÷	ų.	÷	÷	÷	÷	



	金申込時には、「人的保証(連帯保証人		保証(保証機関に保証	icを依頼)」を選択する必要が	<i>ありま</i> す。
	必要事項をすべて記入、□に∨をつけてぐ へは、選択する保証制度によらず 申請者			1 0.00	
	へは、近がする体証的後にようり 中間 有 的保証】を選択 ※本紙は、連帯保証人			が は得ておいてください。 (4	
	The state of the s	new orang to o to one of the		110 440- 4 11-0- 5	4
	氏名	(続柄:)生年月	日昭和 st	月 日(歳} ~
連帯	現住所〒				e4
保証					_
숛	電話番号	携帯電話	新号		
	勤務先名	勤務先電	話番号		47
	氏名	(続柄:)生年月日	B 昭和·平成 :	年 月 日(裁)
保	現住所〒			65 歳以上の場合は	38 / c dc //
延人				を満たすことを必っ	
4.	電話番号	携帯電話	音号		
	勤務先名	勤務先電	活番号		42
人的	保証選択の条件・確認事項。		各選任条件の詳細に	灯奨学金案内 Jp.24~26 を	(確認⊹) ←
□蓮	帯保証人は、父母のいずれか、父母がい	ない場合は4親等以内の親族	である。↩		
	貸与終了月の末日時点に奨学生本人が# 車帯保証人に、以下の承諾を得ている。。		2 60 歳未満であること	, 41	
-5	要学生本人と連帯して返還の責任を負う。	単学届提出時に上記情報を日本	学生支援機構へ届けた	iā. 0	
□ 6	採用決定後に交付される 「返還誓的書(借 経証人は、「 <u>父母を除く</u> 4親等以内の親族(お	月曜香)Jへ著名・美印での押印、 じ・おば・兄弟姉妹等)、本人および	「印鑑登録社明書・D F導帯保証人と別生計、	【人駐明書】を提出する。○ 監約 【スカラネット入力】 時点?	S e d
6.5	5 歳未満」である。↩ 未成年者等保証能力のない者は認められません				- I
□ 6	程証人に、以下の承諾を得ている。↩			DICOMM COD BANK COOL	-6,4
-# -#	長学生本人や連帯保証人が返還できなくなっ。 毎学届提出時に上記情報を日本学生支援核	に場合、奨学生本人に代わって返 鍵集へ届け出る。 ↔	屋をする。↓		
-55	用決定後に交付される「返還誓的書(借月 意:上記条件にあてはまらない人物を連続	証書) へ署名・実印での押印、	「印鑑登録証明書」を	提出する。 ⑷	
	上記条件を満たす方以外の方を連帯			CIRINICIDINO CVICCOIS	
	 奨学金案内」(桃色の冊子)p.26 に記	載される「選任条件の例外」の	条件を満たす方を選ん		
	意:条件を満たさない場合、選任する	ることができず、場合によっては	採用取消となる可能	6性もあります。↩	
□ 【機	関保証】を選択				
	/事項ぐ 限関保証から人的保証への変更はできない。	マトな田崎にアハス・ボ			4
確認	制的体質ならくの体質しの必然にならない				
確認	一定の保証料が月々の奨学金から差し引か	れることを埋解している。ロ			
確認 □ #	- 定の保証料が月々の奨学金から差し引か 《機関保証制度の詳細は、「奨学金案内」		3~65(保証料の目安	約款)を確認してください。	
確認 □ #	機関保証制度の詳細は、「奨学金案内」			・約款)を確認してください。 ↩	
確認 □ #	《機関保証制度の詳細は、「奨学金案内」	(桃色の冊子) p.22~23,p6			
確認 - #	機関保証制度の詳細は、「奨学金案内」	(桃色の冊子) p.22~23,p6	度に関わらず申請	i者本人が著名すること↔	
確認日本	・ 機関保証制度の詳細は、「奨学金案内」 誓 約	(株色の冊子) p.22~23,p6 書 ※選択する保証第 、 奨学金の貸与を受けている情	別度に関わらず申請 問、下記4点を確実に	者本人が著名すること← 守ることを誓います。♪	
権認品を	編開保証制度の詳細は、「奨学金案内」 誓約 学生支援機構の奨学生として採用され	(桃色の冊子) p.22~23,p6 書 ※選択する保証等 ※選択する保証等 ※質学金の貸与を受けている所 で貸与停止または廃止措置をど	別度に関わらず申課 3、下記 4 点を確実に 5れても不服を申し	者本人が著名すること← 守ることを誓います。♪	
確認 日本 また、	機関保証制度の詳細は、「奨字金室内」	(桃色の冊子) p.22~23,p6 書 ※選択する保証等 。 選学金の貸与を受けている形 で貸与停止または廃止措置をと 後の手続きは、期限までに確実	別度に関わらず申請 引、下記 4 点を確実に 5 わても不服を申しま に行います。。	者本人が著名すること← 守ることを誓います。♪	
確認 世ーー※	機関保証制度の詳細は、「異字金属内」	(桃色の冊子) p.22~23,p6 書 ※選択する保証等 。 選学金の貸与を受けている形 で貸与停止または廃止措置をと 後の手続きは、期限までに確実	別度に関わらず申請 引、下記 4 点を確実に 5 わても不服を申しま に行います。。	者本人が著名すること← 守ることを誓います。♪	
日本に、のは、	機関保証制度の詳細は、「資子金架内」	書 ※選択する保証等 ・ 選学金の資与を受けている ・ 投与停止または廃止計価圏を を仮り手続きは、期限までに確定 ・ YNUメールを確認する。	別度に関わらず申請 ③、下記 4 点を確実に 5合れても不服を申し に行います。↔	者本人が著させること(ですることを誓います。) なてません。。	
確認 世一 ※ 日本ない の は の の は の の の の の の の の の の の の の の	 無関保証制度の詳細は、「資子金架内」 芸約 大支援機構の奨学生として採用されたのした場合は、夏学金の振込み保留で、 廃止等で貸与終了となった場合、その様 場示板・学生支援課ウェブサイト・ 書類の提出期限等を守る。 	書 ※選択する保証等 、 選学金の資与を受けている形 交易与等点を使ける関係 をの手続きは、期限までに確実 ・ YNU メールを確認する。 045-339-***からの	別度に関わらず申請 即下記4点を確実 られても不服を申し に行います。 。	着本人が省合すること(ですることを無います。) なてません。。。 連絡です)。	
確認 世一 ※ 日本ない かいまた の で	無関係証制度の詳細は、「資子金架内」	書 ※選択する保証等 、 選学金の資与を受けている形 交易与等点を使ける関係 をの手続きは、期限までに確実 ・ YNU メールを確認する。 045-339-***からの	別度に関わらず申請 即下記4点を確実 られても不服を申し に行います。 。	着本人が省合すること(ですることを無います。) なてません。。。 連絡です)。	
確認 世一 ※ 日本ない かいまた の で	無関係証制度の詳細は、「資子金架内」	書 ※選択する保証等 、 選学金の資与を受けている形 交易与等点を使ける関係 をの手続きは、期限までに確実 ・ YNU メールを確認する。 045-339-***からの	別度に関わらず申請 即下記4点を確実 られても不服を申し に行います。 。	着本人が省合すること(ですることを無います。) なてません。。。 連絡です)。	

詳細は「奨学金案内」P.16~19を参照

いずれを選択しても、<u>返還の義務は本人</u>にあります。

ational University

人的保証

- 連帯保証人、保証人を選任
- ・本人が返還できない場合、 連帯保証人、保証人が返還の責任を負う

必ず事前に承諾を得る!

採用手続きの際に返還誓約書に署名・ 実印での押印・収入に関する証明書・ 印鑑登録証明書の添付が必要

選任条件以外の方を選任する場合、支援機構が定める「選任条件の例外」の条件があり、 採用手続きの際に返還を確実に保証できる資力を有することについて証明の必要があります。 証明できない場合、場合によっては採用取消となる可能性もあるので、<u>必ず事前に</u>選任条件を よく確認してください。

機関保証

- 月々所定の保証料を保証機関に支払う
- ・本人が返還できない場合、保証機関が代位弁済

返還の義務はなくなりません! 代位弁済後は、 保証機関から本人へ一括返還請求

確認書兼個人信用情報の 取扱いに関する同意書





大学等

2024年度 第一種奨学金第二種奨学金

確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意 (大学・短期大学・専修学校専門課程)

日本学生支援機構が実施する第一種奨学金及び第二種奨学金は、借入金 (貸 与奨学金) です。確認書の裏面に記載の事項は、「貸与奨学金案内」に記載 している内容です。冊子をよく読み、内容を理解したうえで記入してください。

貸与奨学金を申し込む前に 知ってほしい大切なこと

・ここでは、「確認書」に記載されている内容のうち、特に大切な事項をまとめました。

	特に大切なこと ※は確認書の記載箇所	償りるとき	返すとき
1.	要学金を借りるには、「機関保証」(保証機関への保証料の支払いが必要)か、「人的保証」 (父母及び親族などが保証) のどちらかを選ぶ必要があります。※確認書表面【保証】(4)	•	
2.	「機関保証」を選んだ人の振込期は、貸与月額から保証料が差し引かれた金額になります。 ※確認書表面【保証】(4)	•	
3.	奨学金を借りるには、個人供用情報の取扱いに同意する必要があります。個人使用情報機関 には、 延滞した場合のみ個人情報が登録 されます。※確認書表面に記載	•	•
4.	要学金を借りるには、「 返産照約書」などの模型が必要 です。なお、「返 返 照的書」を提出しな いと <u>要学生としての資格を失い、個込済要学金の全額を返金しなければなりません。</u> ※確認書表面【返還服的書(類個人係用情報の取扱いに関する同意書)】(5)	•	
5.	過去に奨学金を借りたことがある人は、借りることができない場合があります。 また、外国路の人は、在個資格によって借りることができない場合があります。 ※確認高表面【貸与期間の商扱い】(8)【中込資格】(10)	•	
6.	奨学会は、 <u>学生未入の口中に</u> 振り込まれます。 本人以外の口座には、振り込むことができません。 ※確認書表面【振込】(11) (12)	•	
7.	無利子の第一種奨学金は、返還方式として「 定額返還方式」か「所得非勤返還方式」のどちらかを 選ぶ必要があります。※確認書表面【返還方式】(1)~(3)	•	
8.	第一種奨学金と給付奨学金もしくは大学等における様学の支援に関する授業料成免を受けている と訴は、第一種奨学金の資本額が開館又は滅跡されることがあります。		

詳細は「奨学金案内」P.20~21を参照

 奨学金を返す時期は、貸与が終了する月の翌月から数えて7か月目からになります。例えば、 3月に卒業する人は、10月から返還が始まります。なお、奨学金を返すための<mark>極勢用口率</mark>

指定振込口座の通帳の写し

本人名義の指定可能な金融機関

る場合は、必ず裏面の約款も両面コピーしたものを使用してください。



詳細は「奨学金案内」p.20,21「スカラネット下書き用紙」P.14を参照





※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります※ スカラネット入力下書き用紙 #拉行政法人 日本学生支援機構 【貸与奨学金のみ申込み用】(大学・短期大学・専修学校専門課程) 貸与奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。在学している学校が確認大学等 (給付援学金対象校) であり、給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む場合は、給付奨学金案内に挟み込 まれている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金(貸与同時申込み)用】」を使用してください。 なお、緊急採用・応急採用に申し込む場合は、こちらの用紙を使用してください。 スカラネットURL https://www.sas.iasso.go.ip/ 受付時間 8:00~25:00 (最終締切日は8:00~24:00) ※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。 入力所要時間の目安は30分~1時間です。 校の担当者に必ず正しい名称を確 受付番号 ます。 太将部分は、定期採用で申込みした 場合は「2」、緊急採用・応急採用 で申込んだ場合は「3」になります。 【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】 学校から受け取った誠別番号(ユーザIDとパスワード) マイナンバー提出書 ・奨学金振込口座(本人名義)の通帳などのコピー(本冊子 14 ページに貼り付けてください。) 【スカラネット入力内容記入欄】 ※インターネットで申し込む際は、「奨学金案内」37ページ「(3) 文字入力」を参照して文字を入力してください。 - 脚別番号(学校から交付されたユーザDとパスワード)を入力してください。 黒丸尼号での表示になります。入: いっているかになります。 ヘノ にラーになる場合は、入力した文 に目で見て確認できるよう、最初 1一ザID欄に入力し、それをコヒ して貼り付けてみてください。 (注) バスワード入力の源は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。 奨学金学種 (学校)・申込の選択 あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。 課程を選択してください。 課程:大学の場合の表示例 甲込む奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。 (1) 定期採用 (1次又は2次 給付要学金・貸与要学金) 現在在学している大学での奨学金を申込むことができます。 東内」では、(1) 定用採用又は(3) 緊急採用・応急採用を選択した場 に支援を要する場合のみ申し込むことができます。 学校で争込資明を確認してください。 (3) 緊急採用・応急採用(貸与要学金のみ) 生計を維持している人が失職、個産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人の み申込むことができます。 学校で中込資格を確認してください

①スカラネット入力下書き用紙への記入

②スカラネット入力 (ID、パスワードは、書類提出時 に受領

1



日本学生支援機構奨学金申込み専用ホームページ「スカラネット」

https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/



スカラネット

奨学金を希望する方へ

画面の指示にしたがって正しく記入してください。 疑問な点や不明な点は学校に問合わせてください。 スカラネットの利用時間は午前8時から午前1時までです。

※ 申込入力中に1つの画面で30分を過ぎると自動的にタイムアウトとなり、最初からやり直しとなりますので気を付けてください。

「提供いただいた情報及び基本などの奨学金に関する情報は、奨学金給付業務及び奨学金貸与業務(返還 ます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返 学校、全融機関及が業務委託集に必要に応じて提供されますが、そ

それぞれの「確認事項」をチェック

保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供さ 人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、 が提供されます。

日本学生支援機構

◆奨学金の新規申込

奨学金を新規に申し込む人は、下の「奨学金申込へ」ボタンを押してください。

(注意) 无带壳即使用 (一场使用) 法统制概要会及经验一种概要会会表出的 无线可能失去

スマホ・タブレットok! Mac系PCは不可

◆奨学金の新規申込(高校等 で予約採用済の人を除く)

から申請スタート!



マイナンバー提出書 + 確認書類

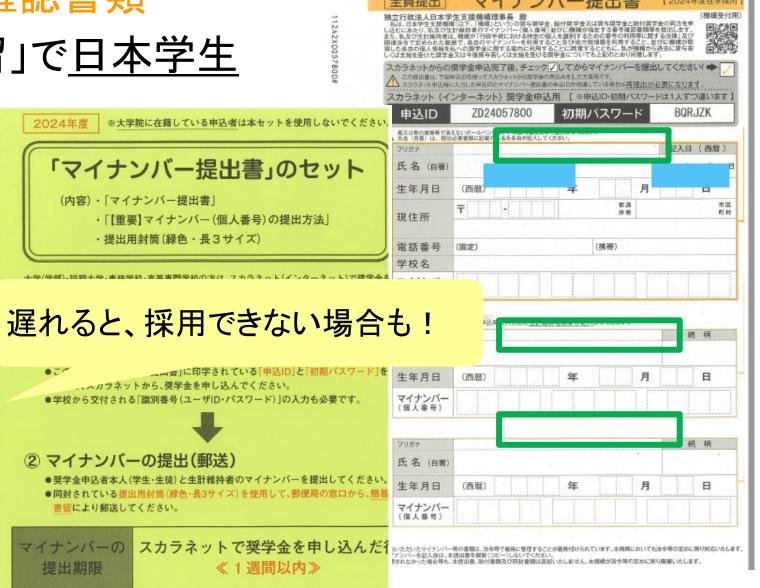
郵便局窓口で「簡易書留」で日本学生

支援機構に提出

本人/生計維持者の署名 実家が遠方の方は注意!

スカラネット入力後1週間以内に郵送

入力後の紛失は、コール センターへ! 0570-001-320





提出書類記入の際の注意点

- ボールペン等で記入!
- ・修正液等で直さない!
- ・丁寧に記入!
- •連帯保証人、保証人情報。

父母等に確認が必要な書類は早めに準備!

準備は早めに。期限厳守!

4. 採用手続きについて

採用された方にはレターパックプラスで

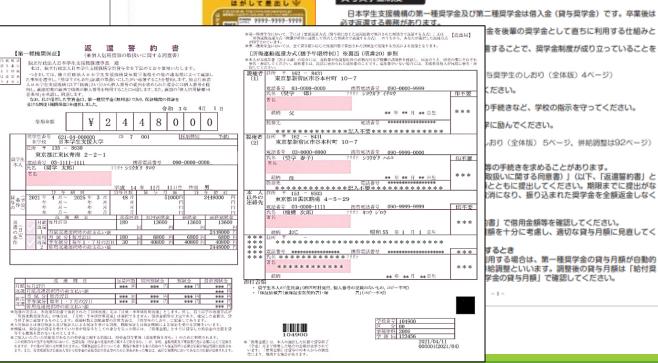
「奨学生証」「返還誓約書」等を送付

<u>(7月下旬予定)</u>

「返還誓約書」、添付書類を提出

期限に送れると奨学金振込を 保留し、場合によっては 採用取消(全額返金)







「スカラネットパーソナル」へ登録



あなた個人のページです。 スカラネットPSから申請する毎年 行う手続きもあるので、採用後は **至急必ず**登録を!

登録には、奨学生番号、奨学金振込口座・支店番号が必要です。

スカラネット・パーソナル: **ロロー**! https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/

5. 貸与中手続きについて

- 異動手続き: 退学・留学・休学・復学の際

学部の手続きと奨学金手続きは

<u>連動していません!</u>

異動願(届)提出:異動始期の前々月末

これ以降に決まった場合は至急!

受給資格のない月に振り込まれると

一括返金が必要!

留学の際は注意

- 各種変更手続き

月額、口座、改氏名、住所(本人は住民票住所 のみ)、連帯保証人・保証人 など

【重要】継続手続き(12月~1月下旬)

翌年度の奨学金継続について、<u>毎年</u>(最終学年を除く) 提出(インターネット入力)する必要があります。(入力期限厳守)

継続も辞退も届け出が必要!

忘れると「廃止」(資格喪失)

「廃止」者へはペナルティあり!

- 12月中旬頃説明資料を公開予定(説明会は未定)
- ・YNUメール/学生支援課ウェブサイト・学内掲示板を必ず確認!

大学からのお願い

- •みなさんへの連絡は掲示板・学生支援課のウェブサイトで行います。 必ず定期的にチェックを!
- ・個人への連絡はYNUメールを使用します。 見落としが無いようスマホへの転送設定など行ってください。
- 大学からの連絡には対応してください。
 「045-339-3112」を「横浜国大 奨学金担当」で ケータイに登録しておくのがオススメ!
 - •大学に登録している住所・電話番号が変更になったら大学へ届出!



- 日本学生支援機構貸与奨学金は皆さんに返還義務があります。必要額、終了後に返還可能なのかよく検討のうえ申し込んでください。
- ・奨学金を借りるのは"<u>あなた自身</u>"です。 手続きの際は、自覚と責任のもと行動してください。

横浜国立大学学生支援課経済支援係 学生センター(キャンパスマップ 建物S5-1)2階①窓口 (土日祝を除く8:30~12:45 / 13:45~17:00)

TEL:045-339-3112 E-mail:gakusei.keizaiのynu.ac.jp (のを@に)

学生支援課ウェブサイト

http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/

重要な継続手続き等について掲示します。 必ず定期的に確認!

